

でんち

一般電池工業会
社団法人 BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011
東京都港区芝公園三丁目5番8号
機械振興会館内
電話 (03) 3434-0261 (代)
ホームページ <http://www.baj.or.jp/>
ご意見・お問い合わせ <http://www.baj.or.jp/contact/>
発行人 清水義正

平成29年9月1日

第84回二次電池第2部会を開催

平成29年8月30日、湯浅部会長(パナソニック(株))を議長に、第84回二次電池第2部会を開催した。冒頭でBAJ競争法コンプライアンス・ルールを遵守することを確認した後、湯浅部会長、清水専務理事からの挨拶があった。続いて新任の日立化成の江守委員および古河電池の萬ヶ原委員より挨拶が行われた後、各委員会の代表から平成29年度におけるこれまでの活動報告がなされた。



江守新委員



萬ヶ原新委員

1. 湯浅部会長挨拶

先日中国の学生と話す機会があったが、十数年前と比べてしっかりとしっていて、理論的にも進展していると感じた。グローバルの一員として認識しながら活動するべきと思う。



2. 清水専務理事挨拶

電池の国内生産は2008年をピークとして低迷していたが、復活してきて2016年は2008年比91.5%だった。ICTから自動車にシフトしていると思われるが、BAJの統計では欠落してしまうので、大きな流れを見失わないようにしたい。



3. 各委員会からの報告

各委員会より資料に沿って活動内容の説明がなされ、承認された。

(1) 技術委員会

各分科会等報告

<リチウム二次分科会>

- ・IEC62133-2 Ed.2提案:シカゴ会議でのUS提案に対するコメント対応
- ・JIS C8711 の改正:改正案の全箇条及び附属書を審議。
- ・JIS C8712 の改正:今年度末までに改正案の審議完了の見込み。

<ニカド・ニッケル水素分科会>

- ・IEC61951-1,2 Ed.4:amendmentを提案し可決された。
- ・JIS C 8705,8708 改定対応:5~7月で原案作成分科会を実施。
- ・火災報知設備用電池のK値改定対応:試験データを提出して対応。

<LIB安全性技術WG>

- ・リチウムイオン電池のFTA作成:米国CPSC提供用

に資料改定。

<据置LIB分科会>

- ・IEC 63056:シカゴ会議にて、2nd-CDに移行することが決定された。
- ・IEC62485-5,-6:上記 IEC63056 とコンフリクトしないように対応。
- ・JIS C8715-1:原案を9月第1週にMETIへ提出の予定
- ・JIS C8715-2:改訂作業を対応中。

<蓄電システムWG>

- ・国交省 建築設備計画基準・設計基準 改定意見 JEMA殿との調整
- ・国交省 建築計画基準・設計基準 記載のK値見直しのとりまとめ

<車載LIB-WG>

- ・IEC63057:CD2移行決定。
- ・IEC63118:NP Observation承認。TC21/WG2に移行可能性有り。

<産業用ニッケル水素分科会>

- ・IEC63115-1,-2:1st CD 9月末提出予定
- ・定置型ニッケル水素電池規格:上記規格と整合させる日本(案)の作成中。

<環境規格分科会>

- ・二次電池の環境規格:NPを作成中。

<PSE WG>

- ・据置 LIB 分科会とJIS C8715-2の電安法整合状況確認を行っている。

(2) 国際電池規格委員会

IEC規格 SC21A

- ① WG1 IEC63115-1 Ed.1 (産業用ニッケル水素電池の性能規格):CD 移行決定。IEC63115-2 Ed.1 (産業用ニッケル水素電池の安全規格):CD 移行決定
- ② WG2 IEC61951-2 Ed.4 (ニッケル水素電池 性能):プロジェクト終了。
- ③ WG3 IEC61960-4 ED1 (コイン形リチウム二次電池 性能):2nd CD 移行決定。
- ④ WG4 IEC62133-2 ED1 (ポータブル機器用 Li 系二次電池 安全):プロジェクト終了
- ⑤ WG5 IEC62619 ED1 (産業用 Li 二次電池 安全):プロジェクト終了
IEC63118 ED1 (駆動用を除く自動車 LIB 性能):CD 移行決定
IEC63057 ED1 (駆動用を除く自動車 LIB 安全):2nd CD 移行決定

IEC63056 ED1 (蓄電システム用 LIB 安全):2nd CD 移行決定

⑥環境規格: WG 設置提案合意。

⑦TC21-SC21A 調整会議:DC 文書(21/932/DC) 回付
コメント期限:10月1日

IEC規格 その他のTC

(2)IEC規格 その他のTC

①TC21/WG9 IEC62902 ED1 (電池識別表示):2nd CDV に移行。

②TC21/WG10 IEC62485-5 ED1 (定置用 LIB 組電池の安全):2nd CD 移行決定
IEC62485-6 ED1 (駆動用 LIB 組電池の安全):2nd CD 移行決定

③TC21/JWG69Li IEC62660-1 Amd.1 Ed.1 (自動車用 LIB の性能):21/923/CD 回付
IEC62660-2 Amd.1 Ed.1:21/924/CD 回付
IEC***** (LIB モジュールの寿命試験):21/925/NP 回付。

④TC35/JMT18 IEC62281 (リチウム電池 輸送安全):
改訂が決定

ANSI規格:関連IEC規格との整合化を検討中。

IEEE 規格:CPSCからIEEE1725/1625 改定の必要性をアピールがあったとの報告あり。

(3)普及促進委員会

最近の活動内容

<普及促進委員会>

・H29年度版提言へのMETIアドバイスに対応し、系統連系保護装置認証の複数社化要望、風力発電への蓄電池併設促進、蓄電池システム導入の支援策について検討中。

<大形カスタムWG>

・風力発電事業者へのヒアリング等まとめ。電力会社と意見交換を実施。

<法規WG>

・非常用電源をマルチユース化し一般負荷やVPP等へ活用することに関して、具体例の提示、蓄電池設備の現状等に関する調査資料の作成中。

<広報WG>

・「リチウムイオン蓄電池まるわかりBOOK」の改訂を検討中。

(4)国際電池輸送委員会

活動内容

(1)SAE G-27 新包装基準作成会議

今後の予定は、8月にWriting Team 会議、9月にExternal Fire Team 会議を開催。

9月の会議の期間中G-27全体会議(web会議)を開催し、状況の共有を行う。

(2)第51回国連危険物輸送専門家小委員会(7/3~7
ジュネーブ)

次の2提案が注目すべき提案と思われる。

①リチウム電池のテストサマリー文書

適用時期は本来は2019年1月適用であるが、1年延期。

②第1回リチウム電池 Informal WG 報告

リチウム電池のハザードベースの危険分類に関して議論され、今後の予定が決定した。10月頃:少人数会議、11月27日~12月6日:第52回国連会議、12月6日~8日:第2回IWG開催。

(3)ICAO Multidisciplinary Cargo Safety Group 会議
(7/19~21 パリ)

ノートPC等PEDの受託手荷物を禁止するガイドランスの作成とICAO DGP/26(10月)への提案が合意された。これにより、機内持込禁止の航路では、受託も持込も出来ないため、航空会社がPEDを収集して一括保管することが必要となる。

(5)PL委員会

これまでの活動報告

(1)電池の正しい使い方等に関する啓発資料の作成

『We LOVE DENCHI』改訂版の改定箇所を確認。

(2)消費者庁/NITEの事故情報収集

『事故情報データベースシステム』を使用し、事故情報の収集を継続中。“モバイルバッテリー”に“スマートフォン”、“ノートパソコン”を加えた。何れの製品も事故が増加しており、NITEより使用上の注意を促すプレスリリースが公開されている件を報告。

(6)広報総合委員会

活動報告

(1)キャンペーン・PR関係

①みらいのでんちアイデアコンテスト:ポスター配布

②啓発キャンペーン第1弾:「電池は正しく使いたまう」毎日新聞に掲載

③手づくり電池教室:全国36カ所から応募があり、順次対応中(28カ所終了)

④エネルギー体験教室の内容検討

(2)情報発信

①でんちフェスタ用パネル:改訂済(2016年の生産統計)

②『WE LOVE DENCHI』:7月初旬発行(誤飲注意のページ追加、他)

③ホームページ:改訂内容の確認(安全で正しい使い方等の修正、他)

④機関紙「でんち」:毎月発行

(3)展示会・イベント

①でんちフェスタ in かがしま:8/26(土)鹿児島市立科学館(鹿児島県)

②でんちフェスタ:12/2(土)ギャラクシティ(東京都)

(7)国際環境規制総合委員会

地域別の報告事項

(1) 欧州

- ・トルコ版 REACH「化学物質の登録、評価、認可および制限に関する規則」が公布
- ・欧州委員会、NMP を REACH 規則附属書 XVII に加える改正規則案を WTO に通報

(2) アジア・オセアニア地区

- ・韓国政府、電気自動車の廃棄バッテリーをリサイクルする規制を検討中

(3) 中南米

- ・ブラジル下院、使用済製品と交換で新しい製品を購入する場合、割引く法案を提示
- ・チリ環境省、製品の販売や廃棄物処理に関する情報を規定する決議書を公布

(8)再資源化委員会

【再資源化委員会】

①共英製鋼株式会社(山口事業所)を視察先として決定した。

【定置用LIB 分科会】

②経産省情通課報告

4. JBRC 報告

1. 会員状況

・8月24日現在:331法人

2. 平成29年度 回収・再資源化状況(H29年4月～H29年7月)

- (1) 回収量:前年度比 96.9%
- (2) 再資源化率(Li-ion) 43%(一時的に増加)
- (3) Li-ion 回収量 89.7t

3. 平成29年度 主な回収強化活動

- (1) 回収拠点の登録拡大:新規351(4～7月)

4. 平成29年度 広報・イベント活動

- (1) 新聞・雑誌の紙面広告
- (2) インターネット広告(クリック数増加)
- (3) 展示会・イベント出展(2件/9件を完了)

でんちフェスタ in かがしまを開催

一般社団法人電池工業会は、8月26日(土)に鹿児島市立科学館(鹿児島市鴨池)にて「でんちフェスタ in かがしま」を開催した。外気温が35度を超えるなか今年も1,115名と多くの方に来場いただき、多くの子供たちや同伴した父兄の方々に電池について楽しみながら学んでもらった。

「でんちフェスタ in かがしま」は、8月26日(土)に鹿児島市立科学館(鹿児島市鴨池)にて開催した。地方版の「でんちフェスタ」は、九州では5回目、鹿児島では昨年に続き4度目の開催だった。

各でんちフェスタでメインイベントの一つとなっている「手づくり乾電池教室」は、手づくり乾電池キットを参加者が自分で組み立て、氏名と日付を入れたラベルシールを巻いて世界に一つしかない自分だけの乾電

池(マンガン乾電池)を完成させるもので、今回は過去最高の357名の子供たちの参加があった。また、虎の子レースでは、この乾電池教室で作った手づくり乾電池の優劣がわかり、スピードのある虎の子の電池を作った子供たちは家族とともに盛り上がっていた。鹿児島では、昨年から身近なもので電池づくりを楽しむ「電池エネルギー体験教室」がもう一つのメインイベントとなっており今年も多く参加者と見学者があつまった。

今回は、銅板と亜鉛板のほか、電解液の材料として、定番の炭のほか、バナナや大根、フランスパンやスポンジなどを用いて実験を行った。今回から、参加者ひとりひとりが一斉に実験に取り組めるように実験に必要な機材を増やし、参加した子供たちには、いろいろな材料で電池づくりを楽しんでもらった。子供たちは真剣に実験に取り組んでもらい、実験の楽しさを体験してもらった。本教室ではご父兄の方々に、子供たちの近くに着席してもらい実験のサポートをしてもらったが、ご父兄の方々にも好評だった。電池やバッテリーの知識を競う〇×クイズでは、クイズの途中でイラストを使い、ボタン電池等の誤飲に関する注意の喚起を行なった。この他にも多くの催しものを開催したが、猛暑のなか、今年も多くの方々に来場いただき電池について

楽しく学んでもらった。この模様は、地元の南日本放送(MBC)で、当日朝からの情報番組の中でたびたび現場からのテレビ中継として取り上げられたほか、昼のニュースにも取り上げられた。また同局のラジオでも現場からの声が放送された。

「でんちフェスタ in かごしま」は、今後予定している東京の「でんちフェスタ」12月2日開催予定)同様、11月11日(電池の日)～12月12日(バッテリーの日)の電池月間の行事の一環として実施しているもので、電池工業会の広報活動の主要イベントとして実施している。電池工業会ではこれらの活動を通して、電池を知ってもらい、正しく使ってもらうこと、正しく廃棄又はリサイクルしてもらうための啓発活動を広報活動の一環として実施している。



平成29年 8月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	22日(火)	国際環境規制総合委員会	地域別規制動向アップデート、施設見学、海外出張アレンジ状況。
	22日(火)	新種電池研究会	新種電池に関する情報交換、新種電池講演会検討、他。
	25日(金)	広報総合委員会	「でんちフェスタ(東京)」のポスター・チラシの検討、みらいのでんちアイデアコンテストの内容見直し、エネルギー体験教室の検討、他。
	26日(土)	でんちフェスタinかごしま	鹿児島市立科学館にて、「でんちフェスタinかごしま」を開催。
二次電池部会	4日(金)	自動車鉛分科会	JIS規格改正対応、IEC規格改正新作対応。
	22日(火)	小形鉛分科会	SBA規格改正審議。
	23日(水)	据置鉛分科会	JIS規格改正審議、SBA改正審議。
	28日(月)	用語分科会	SBA S 0401規格の改正審議、他。
	30日(水)	産業用電池リサイクル委員会	広域認定変更申請の状況審議、他。
	31日(木)	自動車技術サービス分科会	プレジャーボートトラブル防止啓発対応、他。
二次電池第2部会	2日(水)	蓄電システムワーキンググループ	建築関係の基準検討。
	4日(金)	リチウム二次分科会	JIS C 8711、JIS C 8712改正 素案審議。二次電池用語 改版検討。
	7日(月)	PL委員会	安全啓蒙施策、事故情報分析の検討。
	7日(月)	産業用ニッケル水素分科会	IEC規格対応、審議。
	21日(月)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応。
	21日(月)	車載LIBワーキンググループ	非駆動用LIBのIEC規格策定。
	22日(火)	国際電池規格委員会	IEC規格、ANSI規格、各国安全規制対応。
	23日(水)	技術委員会	技術全般に係る審議事項への対応。
	24日(木)	蓄電システムワーキンググループ	建築関係の基準検討。
	24日(木)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応。
	25日(金)	据置LIB分科会	JIS規格改正対応。
	28日(月)	環境規格分科会	二次電池IEC環境規格作成。
	29日(火)	法規ワーキンググループ	蓄電池システムの規制検討。
	30日(水)	二次電池第2部会	各委員会からの報告および審議。
一次電池部会	3日(木)	リチウムコイン二次電池国際規格ワーキンググループ	IEC61960-4 温度加速条件検討及び今後のスケジュール検討。
	3日(木)	リチウム小委員会	IECプロビデンス会議対応検討、リチウム電池輸送規制対応、他。
	7日(月)	規格小委員会	IEC 60086シリーズの検討、JIS C 8514 JSA修正案検討、他。
	8日(火)	環境規格ワーキンググループ	IEC 60086-6 CD案に関する審議。
	24日(木)	誤飲対策セルワーキンググループ	評価手法等のまとめ(10月ANSI会議)に向けての協業。

6月度別電池販売実績(経済産業省機械統計)

(2017年6月)

単位:数量一千個、金額一百万円(小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります)

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

(2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む)

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

(2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません)

2013年より経済産業省の機械統計は「その他の乾電池」が削除されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	415,539	72,995	104%	109%	2,288,414	425,546	107%	105%
一次電池計	244,380	7,920	101%	98%	1,362,863	46,488	106%	103%
酸化銀電池	84,639	1,394	120%	117%	425,483	7,100	114%	110%
アルカリ乾電池計	70,478	3,073	86%	87%	442,107	20,244	100%	102%
単 三	38,250	1,376	83%	82%	236,486	9,275	97%	100%
単 四	20,531	862	86%	93%	135,187	5,568	100%	103%
その他	11,697	835	103%	89%	70,434	5,401	107%	104%
リチウム電池	89,263	3,453	100%	103%	495,273	19,144	105%	101%
二次電池計	171,159	65,075	109%	111%	925,551	379,058	108%	105%
鉛電池計	2,584	14,575	107%	116%	15,755	89,168	105%	106%
自動車用	1,928	9,254	108%	115%	11,816	55,746	106%	108%
その他の鉛蓄電池	656	5,321	106%	119%	3,939	33,422	104%	103%
アルカリ蓄電池計	43,763	14,942	98%	98%	258,260	89,579	103%	101%
ニッケル水素	40,454	14,148	100%	99%	235,041	84,117	108%	102%
その他のアルカリ蓄電池	3,309	794	78%	88%	23,219	5,462	71%	87%
リチウムイオン蓄電池計	124,812	35,558	114%	115%	651,536	200,311	110%	106%
車載用	78,424	23,546	147%	127%	373,654	127,837	141%	116%
その他	46,388	12,012	82%	97%	277,882	72,474	85%	92%

6月度別電池輸出入実績(財務省貿易統計)

(2017年6月)

単位:数量一千個、金額一百万円(小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります)

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計 (輸 出)	252,867	46,815	104%	120%	1,335,103	252,201	108%	112%
一次電池計	110,134	2,869	94%	105%	597,105	15,568	106%	106%
マンガン	0	0	6%	14%	1	5	148%	42%
アルカリ	5,936	107	69%	87%	18,303	395	86%	103%
酸化銀	53,525	631	105%	107%	282,139	3,406	114%	112%
リチウム	50,529	2,005	88%	103%	295,963	11,270	100%	103%
空気亜鉛	145	2	893%	559%	691	8	204%	185%
その他の一次	0	124	245%	191%	9	484	17%	173%
二次電池計	142,733	43,946	112%	121%	737,997	236,633	109%	113%
鉛蓄電池	187	1,283	108%	116%	1,041	7,425	104%	116%
ニカド	1,330	150	71%	85%	10,704	1,065	61%	70%
ニッケル鉄	0	0	—	—	0	0	—	—
ニッケル水素	14,908	6,604	94%	125%	81,151	41,207	101%	124%
リチウムイオン	115,050	25,805	112%	112%	601,766	143,726	111%	106%
その他の二次	11,258	10,105	165%	152%	43,335	43,210	120%	128%
全電池合計 (輸 入)	96,513	13,221	84%	108%	689,627	77,904	101%	103%
一次電池計	88,647	1,615	82%	90%	643,847	10,864	101%	104%
マンガン	12,552	134	78%	79%	82,317	890	95%	97%
アルカリボタン	2,534	16	127%	97%	16,215	129	88%	83%
アルカリその他	54,652	757	74%	76%	438,670	5,998	103%	103%
酸化銀	180	5	40%	49%	648	24	49%	66%
リチウム	13,274	595	119%	125%	79,185	3,054	116%	116%
空気亜鉛	5,429	90	118%	94%	26,682	521	78%	94%
その他の一次	27	17	735%	50%	130	249	119%	97%
二次電池計	7,865	11,606	110%	111%	45,781	67,040	101%	103%
鉛蓄電池	667	2,658	113%	102%	4,096	17,781	113%	113%
ニカド	57	220	131%	151%	388	922	69%	106%
ニッケル鉄	0	0	—	—	7	6	9673%	1223%
ニッケル水素	1,581	364	84%	102%	11,580	2,500	95%	88%
リチウムイオン	5,466	7,334	128%	117%	29,173	39,418	108%	101%
その他の二次	94	1,030	25%	96%	538	6,412	28%	97%